

TOKIO

マネージャーチェア FTX-11N 取扱・組立説明書

この度は当社製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、末永くご愛用いただきますよう、お願ひいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。



- 滑りやすい床面で使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ガススプリングは分解、注油しないでください。爆発してけがをすることがあります。
- ガススプリングは火に入れないとください。爆発してけがをすることがあります。
- 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。
焼却すると有毒ガスが発生することがあります。



- 火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。
- 可動部のすきまに手や指を入れないでください。はさんでけがをすることがあります。
- 座面の上に立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 背や肘に座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面の先端や逆向きに座らないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 必ず一人で座ってください。二人以上で座ると、転倒したり壊れてけがをすることがあります。
- 張り地やクッションが壊れたまま座らないでください。けがをすることがあります。
- 幼児を一人で座らせないでください。転倒してけがをすることがあります。
- 座面に物を乗せて台車代わりに使用しないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ボルトやネジが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- 製品は室内または屋内用です。屋外、直射日光、熱の当たる場所、水のかかる場所では使用しないでください。故障やさびの原因になります。
- 分解や改造をしないでください。破損してけがをすることがあります。

健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項

購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通気を十分に行うように心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

2. 温度や湿度の変化による換気の励行

室内が著しく高温多湿になる場合（温度 28°C、相対湿度 50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

お手入れ方法

● 張り地の場合

(本革表面)汚れた場合には、乾いた布で乾拭きしてください。
年2回くらいは、市販のレザーキーリン（本革用）で磨いて十分に乾燥させてからウール地等で磨いてください。
※ 靴クリーム、溶剤（シンナー・ベンジン等）は使用しないでください。
(ビニールレザー・横・裏面)汚れた場合には、乾拭き・水拭きをしてください。水拭きの場合は、乾燥を十分にしてください。
溶剤類、漂白剤は使用しないでください。変色することがあります。

● 金属部・樹脂部の場合

通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後は硬く絞った布～乾いた布の順で拭き、洗剤と水分を完全に取り除いてください。

※ シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉類は絶対に使用しないでください。

保証期間

目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用による故障などを除き、通常の使用状態における本製品の保証期間は、お買い上げいただいた日から1年となっております。

品質表示

■ 尺 法	幅676×奥行き705×高さ（1180～1240）mm 座面高さ（455～515）mm
■ 質 量	18.4kg
■ 構造部材	成形合板
背座部	アルミダイキャスト
肘 部	肘パット：ウレタンフォーム
脚 部	アルミダイキャスト ナイロン双輪キャスター
■ 表面加工	座金具：粉体塗装
■ 張り材	表：本革　裏・横：PVCレザー
■ クッション材	ウレタン
背・座部	

表示者

藤沢工業株式会社

MADE IN CHINA

■ 製品に関するお問い合わせは、ご購入店、または下記へお寄せください。

TOKIO 藤沢工業株式会社

本社：岐阜市日野南7-1-7

TEL：058（247）3311

東京：東京都中央区八丁堀2-8-8 八丁堀共同ビル3F

TEL：03（3552）8824

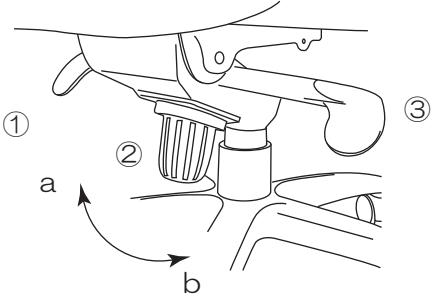
大阪：大阪市中央区安堂寺町2-2-11 NTビル7F

TEL：06（6761）5511

九州：福岡市博多区山王1-16-26 筑紫センタービル205

TEL：092（433）5599

機能説明



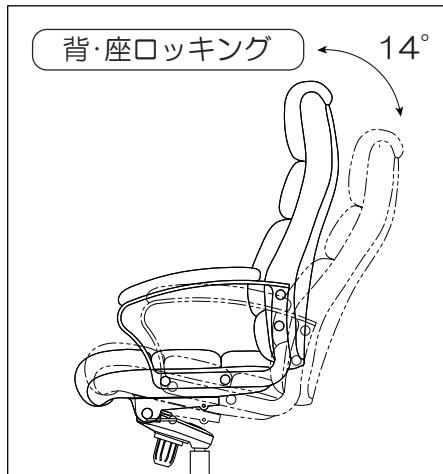
ロッキング硬さ調節

- ② ロッキング調整ノブ
- a方向に回すとロッキングが柔らかくなります。
- b方向に回すとロッキングが硬くなります。

背・座ロッキング

- ③ 背座ロッキングレバー【着座して左側】
<ロッキングの固定の仕方>
- ③操作レバーを後側にするとロッキングが解除され、お好みに合わせて調整し、③操作レバーを前側にするとロッキングが固定されます。
<解除の仕方>
- ③操作レバーを後側にし、背部に荷重すると「カチッ」と音がします。音がしたら解除された状態です。

■ 背もたれは4段階（最大14°）に固定できます。



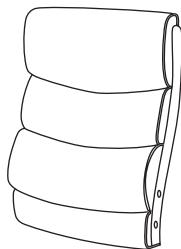
ガス圧式上下調節

- ① 昇降レバー【着座して右側】
● (座を上げるとき)
腰を浮かせてレバーを軽く引き上げ、座が希望の高さまであがったら手を離します。
- (座を下げるとき)
座の中央に深く腰掛け、レバーを軽く引き上げ、座が希望の高さまで下がったらレバーを手から離します。

部材・部品一覧表

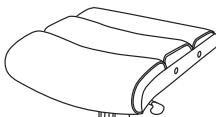
(組立前に、組立部材・組立部品をご確認ください。)

① 背部



×1

② 座部



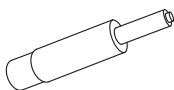
×1

③ 5本脚



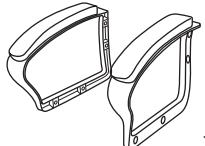
×1

④ シリンダー



×1

⑤ 肘L/R



XL/R 各1

⑥ 肘部目隠しキャップ



×8

⑦ ボルト【M8×25】
ワッシャー



×8

×8

⑧ 6角レンチ



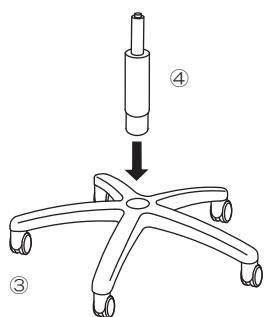
×1

組立方法

背・座部が汚れ・傷などつかないように保護してください。組立は2人以上で行ってください。

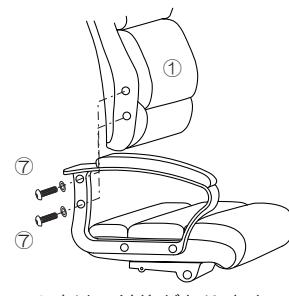
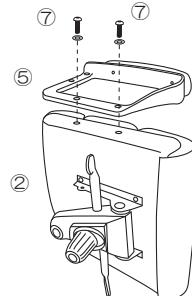
手順1 脚にシリンダーをつける。

5本脚③を平らな場所におき、シリンダー④をしっかりと差込んでください。



手順2 肘を座部に取り付ける。

肘⑤はL・Rあります。最初に肘⑤の穴と座部②の穴位置を合わせボルト⑦を6角レンチ⑧で左右の肘を仮締めしてください。その後、背部も同様に仮締めしてください。



※座は、前後があります。ご注意ください。

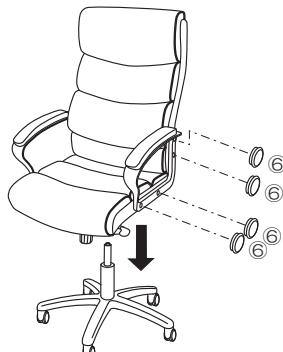
手順3 背・座部に脚を取り付ける。

手順1 で組付けた脚部シリンダーを手順2 で組付けた背・座部の金具穴位置に合わせはめ込みます。

背部の傾き確認

● 背部の傾きは、水平にレベルが出ているか確認してください。傾いている場合は、調整してください。そして、手順2で仮締めしたボルト⑦を本締めし目隠しキャップ⑥を差し込んでください。

● 目隠しキャップ⑥が差し込みにくい場合は、目隠しキャップを布で保護しながら樹脂ハンマーなどで、軽く打込んでください。



手順4 組立完成です。

● 各種機能がスムーズに作動することを確認してください。

